



# 営農タイムリー！



## 防除所ニュース

2024年1月4日発行

### ★キュウリ退緑黄化病

京都府病害虫防除所より、  
発生予察特殊報 第2号が発表されました。

病害虫名 **キュウリ退緑黄化病**

作物名 **キュウリ**

発生地域 **京都府南部**

#### 1. 発生経過

令和5年11月、京都府南部の3地域の施設内で**キュウリ**の葉に退緑及び黄化症状を示す株が認められた。当所でRT-PCR法による検定及び増幅産物の塩基配列を解析したところ、府内では未発生のウリ類退緑黄化ウイルス(Cucurbit chlorotic yellows virus : CCYV)による「**キュウリ退緑黄化病**」と判明した。本病は国内では平成20年に佐賀県、大分県、宮崎県及び熊本県で初めて特殊報が発表され、現在では24府県で確認されている。

#### 2. 病徴

発生初期は、葉に薄い緑色の小斑点を生じる(写真1)。症状が進むと斑点が拡大し、葉脈に沿った部分を残して退緑し、葉全体が黄化する(写真2)。黄化葉は、葉縁部が下側に巻く症状を呈する(写真3)。本病害は、定植直後から収穫終了時まで発生するが、感染時期が早いほど黄化が進み、草勢が低下して減収する。

#### 3. 病原ウイルスの特徴

- (1) 病原はCrinivirus属のウイルスで、**タバコナジラミ**(バイオタイプQ及びバイオタイプB)により媒介される(写真4)。
- (2) ウイルスに感染した植物を吸汁した**タバコナジラミ**は数時間から数日間ウイルス媒介能を保持(半永続伝搬)する。経卵、汁液、種子及び土壌伝染はしないとされている。
- (3) 本ウイルスは、自然感染では**キュウリ**、**メロン**及び**スイカ**で、接種試験ではウリ科、ナス科、アカザ科等、広範な植物に感染することが確認されている。

### 3. 防除対策

(1) 発病株は直ちに抜き取り、ポリ袋等に密閉してほ場外に持ち出し適切に処分する。

(2) 媒介虫であるタバココナジラミの**防除を徹底**する。

- ① 苗に寄生していない事を確認して、ほ場に定植する。
- ② 施設の開口部に0.4mm 目以下の防虫ネットを展張し、侵入を防ぐ。
- ③ 近紫外線カットフィルムを使用する。
- ④ 施設では、黄色粘着ロールや粘着板を活用する。
- ⑤ 施設内及び周辺の雑草は発生源となるので、徹底して除去する。
- ⑥ 周辺に分散させないため、栽培終了後に全株を地際から切断または抜根し、施設を密閉して死滅させる。
- ⑦ 薬剤感受性低下を防ぐため、同一グループの薬剤の連用を避ける。



写真1 発病初期の葉の小斑点



写真2 病状が進行し葉脈間が退緑・黄化



写真3 葉縁部が下側に巻く症状の現れた株



成虫

幼虫

写真4 媒介虫のタバココナジラミ

# ■ キュウリ コナジラミ類の防除体系 例

育苗期に

定植時に

28

**ベシマーク<sup>SC</sup>**

[400株あたり25ml  
/ 400株あたり2~20L(1株あたり5~50mL)  
/ 育苗期後半~定植当日 / 灌注 / 1回]

OR

28

**プリロツン<sup>粒剤</sup> オメガ**

[2g/株  
育苗期後半~定植時 / 株元散布 / 1回]

4A

28

**ミネクト デュオ<sup>粒剤</sup>**

[アクトラ+プリロツン]  
[1g/株  
鉢上げ時~育苗期後半 / 株元散布 / 1回]

発生が認められたら

29

**ウララ<sup>DF</sup>**

[2000倍 収穫前日まで / 3回以内]

30

**グレースシア<sup>®</sup> 乳剤**

[2000倍 収穫前日まで / 2回以内]

4A

**アクトラ<sup>顆粒水溶剤</sup>**

[3000倍 / 収穫前日まで / 3回以内]

28

**ベネビア<sup>OD</sup>**

[2000倍 / 収穫前日まで / 3回以内]

**ヨーバルフロアブル**

[2500倍 収穫前日まで / 3回以内]

**スタークル<sup>顆粒水溶剤</sup> アルバソ<sup>®</sup> 顆粒水溶剤**

[2000~3000倍 収穫前日まで / 2回以内]

**モスピラン<sup>顆粒水溶剤</sup>**

[2000倍 / 収穫前日まで / 3回以内]

**ローテーション散布**

23

**モベント<sup>△</sup>フロアブル**

[2000倍 収穫前日まで / 3回以内]

4C

**トランスフォーム<sup>フロアブル</sup>**

[1000~2000倍 収穫前日まで / 2回以内]

9B

**コルト<sup>顆粒水和剤</sup>**

[4000倍 収穫前日まで / 3回以内]

6

**アキ<sup>乳剤</sup>**

[1000倍 収穫前日まで / 3回以内]

**アフーム<sup>乳剤</sup>**

[2000倍 収穫前日まで / 2回以内]

**アグリメック**

[500~1000倍 収穫前日まで / 2回以内]

5

**ディアナ<sup>sc</sup>**

[2500倍 収穫前日まで / 2回以内]